

## 調査結果のとりまとめ一覧表(変更箇所を朱書き反映)

項目名 会派名	議員提案政策条例の 体制づくりについて	議員定数について	本会議 (議案関連質疑) における導入	委員会における導入 (委員会審査の「充実化」について)		
			一問一答方式	一問一答方式	報告事項の審査時間の確保	報告事項の整理効率化 (文書質問制度)
日本共産党	不 要	増やすべき	導入あり (選択の自由)	導入あり (選択の自由)	しっかり時間を取り、審査を行う必要がある。議案等分量が多い時は後日に回し審査すべき	必要とする合理的理由は見当たらない
公明党	必 要	現状維持とすべき ( <del>両論併記</del> )	導入すべき ( <del>選択できるようにする</del> ) 現行通りでよい	導入すべき ・審査時間の圧迫を避けるための工夫が必要	件数と内容により時間がかかるが、説明を聞いて理解が深まるため、報告事項の審査時間は今まで通り必要と考える	時期尚早と考える
誠 風	必 要	現状維持とすべき 減らすべき (両論併記)	導入すべき	導入すべき ・文書質問制度と併せての導入を検討すべき	特段の不足を感じていない	導入すべき ・一問一答方式と併せての導入を検討すべき。効果的な運用方法等について、十分な検討が必要
志民・維新の会	不 要	現状維持とすべき	現行どおり	現行どおり	報告事項の精査、開会時間の設定により、審査時間は確保できる	反 対 ・会議録に残らない ・質問内容を委員が共有することができない
緑風会	その他 必 要	減らすべき	導入すべき	導入すべき	報告事項に関連した必要最低限で簡素な質疑答弁に努める	不 要
誠 新	不 要	現状維持とすべき	導入すべき <del>現 状</del>	導入すべき <del>現 状</del>	現 状	時期尚早 <del>不 要</del>
集 計	必 要 2 会派 不 要 3 会派 その他 1 会派	増 や す 1 会派 現 状 維 持 3 会派 減 ら す 1 会派 (両論併記 1 会派)	導入すべき 5 会派  現 行 1 会派	導入すべき 5 会派  現 行 1 会派		導入すべき 1 会派 不 要 3 会派 時 期 尚 早 2 会派